



自民党公認 松野ひろかず

内閣官房長官としての 2年2カ月

内閣官房長官の主な職務は、重要政策の省庁間の総合調整です。加えて、国務大臣としての担当分野は「拉致問題担当大臣」、「沖縄基地負担軽減担当大臣」「ワクチン接種推進担当大臣」を務め、あわせて災害対策・国民保護等危機管理に取り組みました。

8期24年間の主な実績

- ◎ 家計収入による子ども達の教育格差を是正するため、文部科学大臣として日本で初めて返す必要のない奨学金である「給付型奨学金」を創立。更に官房長官として、増額に取り組みました。
- ◎ コロナ期の経営不振から雇用を守るため自民党雇用問題調査会会長として、雇用調整助成金の活用拡大・スピードアップで失業対策に大きな成果を上げました。
- ◎ 日本を取り巻く安全保障環境が戦後最も複雑化し脅威が高まるなかで有事に備えて沖縄県先島地域の国民保護計画に取り組みました。



国民保護（危機管理）担当として与那国町長と

更に課題解決に向けて

- ◎ 5年ぶりの教師の処遇改善・働き方改革を官房長官として主導し提言を取りまとめました。来年の法案提出に向けて取り組みます。
- ◎ 科学技術立国で日本の産業・経済を支えるため、大学の学部の理系比率を5～10年で世界トップレベルに引き上げます。
- ◎ 物価高、持続的賃上げ対策の継続と不本意非正規社員の正規化を進めます。資産運用立国を推進し、貯蓄から投資への転換を進め、所得を増やし、資産形成の環境を整備します。
- ◎ 安保三文書の確実な実施で日本の安全保障を確立します。

地元の課題

- ◎ 圏央道の早期全面開通に努めるとともに、企業誘致を進めます。
- ◎ 地域内交通政策の充実等、交通弱者対策に取り組みます。



市原市加茂地区
土砂崩れ現場視察



▲ 千葉市村田川氾濫現場視察

プロフィール

- ・ 昭和37（1962）年生
- ・ 千葉県立木更津高校卒
- ・ 早稲田大学法学部卒
- ・ ライオン（株）・（財）松下政経塾
- ・ 第42回衆議院総選挙にて初当選以来8期連続当選

- ・ 内閣官房長官（4期）
- ・ 文部科学大臣（1期）
- ・ 厚生労働大臣政務官
- ・ 自民党千葉県連会長
- ・ 自民党雇用問題調査会会長
- ・ 自民党千葉県第3区支部長

- ・ 大学病院を支援する議員連盟会長
- ・ 自民党高速道路推進議員連盟事務局長
- ・ 自民党臨海コンビナート再生
・ 強靱化推進議員連盟事務局長

ホームページはこちら!

